



医療法人社団 洞仁会  
洞爺温泉病院・介護医療院なのはな

## 第83号 広報誌

令和6年  
5月31日  
発行



# とーや湖 さざなみ 通信 | TOYAKO SAZANAMI NEWS

## Vol. 83

- P.1 「分包機更新」—— 薬剤課 [主任] 三宅 高典  
「保育所紹介」—— 洞爺温泉病院保育所 [主任] 金子 奈々
- P.2 「とーや あちこち」—— 診療課 忽滑谷 裕之  
「初めての雪まつり」—— 介護医療院なのはな2 [介護リーダー] 松井 夏美
- P.3 車両・設備・清掃等を委託 —— 株式会社ロジックス [所長] 岡崎 晋  
「主任介護支援専門員としての役割と働き方」—— 居宅介護支援事業所さくら  
[所長代理] 今井 真紀乃
- P.4 「北の随草録〈5〉」—— 薬剤課 [薬剤師] 安藤 祐子
- P.5 洞爺温泉病院 外来担当医表  
編集後記



## 洞爺温泉病院保育所 [主任] 金子 奈々

## 「保育所紹介」

当保育所は、洞爺温泉病院に勤務する職員のお子さんが、生後6ヶ月から小学校就学前の6歳まで入所できる保育所です。1996年に開設して以来共に過ごしていく中で大きく成長し、たくさんのお子さんが卒園していきました。

現在は5名が入所しており、今後は育休明けの入所もあり総勢12名と賑やかになる予定です。建物は病院のすぐ側にあり、家庭的な保育室でおままごとやブロック、ボールや車などお友達と一緒に遊んだり、病院周辺のお散歩、追いかけて、夏は水遊び、冬は雪遊びと自然に触れながら身体を動かして楽しく過ごしています。

保育所職員は保育士4名、保育補助者1名の計5名。子どもたちが安心して保育所生活を送れるように一人ひとりの気持ちに寄り添いながら成長を見守っていきたくと思っています。

子育て中のお父さんお母さん、ぜひ当保育所を利用して洞爺温泉病院で働いてみませんか？



## 「分包機更新」

## 薬剤課 [主任] 三宅 高典

新しい全自動錠剤分包機Xana-3001UFを導入しました。これにより分包紙面では上部1.5cmに開けやすい切り込みが入り、印字もはっきりと見やすくなりました。またスペック面では薬を配置できるカセットが300に増え、Universal Feederという新技術を持ったカセットの搭載により、登録なしでも錠剤の形状に合わせて切り出し口が自在に可変形態し分包ができ、アップデートによっては半錠といった状態の薬もカセットのみで対応可能な仕様となっています。

調剤業務はヒトよりも機械の方が得意な部分の多い業務です。機械に精密で安全な調剤をサポートしてもらい「人にしかできないこと」に専念できる時間と余裕を生み出し、今後も患者さんのために還元できるように薬剤課として努めて参ります。分包スピード面はそれほど変わりませんのでお待たせする事もあるかもしれませんが、今後ともよろしくお願い致します。





## 之裕 谷滑 療診 忽

### 「ゆいせいの森」

今回は当院から車で約15分、洞爺湖の西側に位置する「月浦森林自然公園」をご紹介します。

この公園は明治期に建てられた加藤泰秋子爵の別邸とその跡地を整備したもので、森、小川、池などが遊歩道で結ばれており、豊かな自然と森林浴が楽しめます。駐車場から小さな橋を渡り、遊歩道に足を踏み入ると木々の間からは野鳥のさえずり、足元にはカタクリ、キクザキイチゲなど可憐な花々が目を楽しませてくれます。他にもエゾリスやキタキツネ、運がよければ天然記念物のクマゲラに出会うことができますが、是非一度訪れてみてください。

なお、月浦森林自然公園は支笏洞爺国立公園の中にあり、第二種特別地域に指定されています。動植物の採取や捕獲は自然公園法によって原則禁止となっていますのでご注意ください。

開園期間／4月中旬～10月(冬季閉鎖)  
お問い合わせ／洞爺湖町観光振興課

(0142-754400)



## 2 はなの医療院 介護 夏美 松井 [リーダー]

### 「初めての雪まつり」

雪の降らない常夏の国、ミャンマーとインドネシアの実習生と札幌雪祭りバスツアーに行ってきたよ！

去年の冬は出発直前でコロナが流行り、やむなく中止となってしまい、あの時の実習生の残念そうな顔を見て申し訳なく思ったものです。

二年目の実習1期生4人と、今回新たに入職した実習2期生5人に、付き添いや一緒に楽しみたい日本人スタッフの総勢17名のバスの旅です。

雪像は数時間前に降った雪を被り、何をモチーフにした像なのか看板を見なければわからないものも多くありましたが、実習生たちはそんなことより、雪まつりに来る事が出来たという嬉しさが滲み出ており、寒さで鼻を赤くしながらもニコニコして写真を撮っていたのが印象的です。

雪像見学の後はお楽しみのランチタイムです。お国柄、食べられないものや、口に合わないものも多かったため、食事はビュッフェ形式にしました。普段、食が細めの実習生もここぞとばかりにたくさん食べて、ここでも楽しそうに盛り上がっていました。

今回、実習生たちがこのように喜ぶ姿を見る事ができ、本当に良かったと思えました。

来年は支笏湖の氷濤祭りを見せてあげたいですね！





## 株式会社ロジックス [所長] 岡崎 晋

この度、4月よりロジックス洞爺営業所所長を務める事となりました岡崎晋と申します。

ロジックス従業員として約10年、今までは、主に車両関係の業務に携わってきましたが、これからは、車両・清掃・設備・守衛と従業員全員の協力のもと経験・知識が浅い自分ですが日々の業務に取り組んでいきたいと思っております。

弊社は車両業務として職員・スタッフ・患者様送迎の他に洞爺温泉病院と製鉄記念室蘭病院間のシャトルバスを運行しておりますが、これからもご利用される方に快適にご乗車していただける様、一層努力して参ります。

また、清掃は日常清掃・定期清掃、設備は設備管理・点検・修理、守衛は夜間施設警備とそれぞれの役務を通じて、病院施設のより良い環境・設備の提供に努める所存でおります。

今後ともロジックス従業員共々、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



「車両・設備・清掃等を委託されています」

## 居宅介護支援事業所さくら [所長代理] 今井 真紀乃

「主任介護支援専門員としての役割と働き方」

指定居宅介護支援事業者さくらの所長代理として働かせて頂いております今井真紀乃と申します。

居宅の設置基準として管理者として主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)を1名以上置く必要があり、昨年その資格を取るための研修を受けさせて頂きました。62才になっても新しい事を学び経験する機会を頂きとても嬉しいです。主任介護支援専門員は通常のケアマネジャー業務の他に、保険者である洞爺湖町や地域住民の方々と地域の課題を分析して解決していく役割も求められます。道内で高齢化率が最も高いのは夕張市の54.1%、最も低いのは千歳市の23.9%、2番目に低いのはリゾート産業の倶知安町です。ちなみに洞爺湖町の高齢化率は43.7%で上から34位。ただ洞爺湖町の高齢化率はすでに安定維持期に入っているため、これ以上高齢化率は上がらないだろうとの事です。

この地域の特性として家族の絆が強く高齢者が大切にされている事や、地域住民の昔ながらのつながりがある事は大きな強みと感じます。高齢者は仮に要介護者となっても、ご自身ができる事で周りの人や社会に対して、手を差し伸べる側であり続ける事が期待されています。主任介護主任専門員としてその方の特性や秘めている能力・希望などを引き出し、家庭や社会の一員としての役割を担い続ける喜びを感じて頂けるように働きかけたいです。

この地域の特性として家族の絆が強く高齢者が大切にされている事や、地域住民の昔ながらのつながりがある事は大きな強みと感じます。高齢者は仮に要介護者となっても、ご自身ができる事で周りの人や社会に対して、手を差し伸べる側であり続ける事が期待されています。主任介護主任専門員としてその方の特性や秘めている能力・希望などを引き出し、家庭や社会の一員としての役割を担い続ける喜びを感じて頂けるように働きかけたいです。



## 「北の随草録〈5〉」

薬剤課[薬剤師] 安藤 祐子

長い冬の間、蕾つぼみにまどっていたふさふさの毛皮を脱ぎ捨て、ハクモクレンが春の訪れを告げています。

その蕾は、開花に向けて膨らむときに、揃って北側の空を向いていく性質があります。これは蕾の南側が太陽光を受けて早く生長するからです。春の日差しの温もりへの感受性の表現でもあります。

モクレン科の花は雄しべと雌しべがそれぞれ螺旋状らせんに配列されていて、最も原始的な花の特徴を今に残しているとされています。この形は、一億年前の白亜紀の化石からも同じ構造のものが見つかっています。花は蜜を作りませんが、空に映える白色の花と甘い香りで甲虫たちを誘い、花粉を食べるものとして与える代わりに受粉を媒介してもらいます。

ハクモクレンの花のエネルギーを冬の間を守り続ける蕾は、辛夷しんいという生薬になります。通竅つうきやう(穴を通す)作用、特に鼻の通りを良くする作用があり、鼻炎・副鼻腔炎や頭痛などに用いられます。鼻を通じた深い呼吸は、脳の冷却、末梢への血液循環、自律神経バランス、免疫機能などを高めてくれます。

その爽やかな蕾の香りが眉間を吹き抜けるとき、私たちの中の原始的な領域、太古からのときを超えて今に繋がっているいのちの記憶に触れるような、懐かしい風が思い起こされるのです。



白木蓮 はくもくれん  
モクレン科 落葉高木

## 洞爺温泉病院 外来担当医表

診療科		月	火	水	木	金
一般内科	午前	中谷 渡久山	岸 小黒 會田	出張医 渡久山	岸 小黒 井口	出張医 中谷 小黒
	午後	井口 會田 (隔週)	渡久山 井口	担当医 岸	渡久山	井口 岸
消化器内科	午前	中谷	中谷	出張医	岸	出張医
循環器内科 (予約制)	午前		會田 (隔週)			
緩和ケア内科 (予約制)		中谷		中谷 (隔週)		中谷
摂食嚥下外来	受診を希望される方は、あらかじめ外来看護師へお問い合わせください。					

※担当医が不在の場合もございます。ご確認くださいませようお願い致します。

**受付時間** 午前 9:00～11:45  
午後 13:30～16:30

**診療時間** 午前 9:30～12:00  
午後 14:00～17:00

2024年4月1日  
医療法人社団 洞仁会 洞爺温泉病院  
TEL:0142-87-2311



### 【洞爺温泉病院 理念】

- 個別性を尊重した医療の提供
- 信頼されるチーム医療の実践

### 【介護医療院なのはな 理念】

- 利用者の個別性を尊重した、快適な生活施設
- 信頼されるチーム医療・介護の実践
- 尊厳ある看取りが行われる

#### <編集後記>

通勤時間が夏だと片道45分、冬だと1時間程かかります。昨年の秋ぐらいまでは、通勤中にラジオやアルバムを聴いていました。ある日ラジオで芥川龍之介の「杜子春」の朗読を聞いた時に、情景が浮かび内容がずっと頭に入って来て、本を聴くことに興味が湧きました。その後、Audibleをスマートフォンに入れ、「ノルウェイの森」や「夢をかなえるゾウ」、啓発本等、月に4～5冊聴いており通勤時間が有意義になりました。向き不向きがあると思いますが、興味が湧いた方は是非試してみてくださいと思います。(HT)

企画・編集 / 医療法人社団 洞仁会洞爺温泉病院 広報図書委員会  
〒049-5892 虻田郡洞爺湖町洞爺町54-41  
【TEL】0142-87-2311 【FAX】0142-87-2260  
【ホームページ】<http://www.toya-onsen-hospital.or.jp>



洞爺温泉病院HP